

RV34x ルータの設定 DHCP WAN 設定

概要

Wide Area Network (WAN) は広いエリアをカバーするネットワークです。ユーザのユーザがネットワークはインターネットサービスプロバイダー (ISP) によってインターネット接続のクライアントを設定するためにさまざまなメソッドを提供するインターネットに接続できます。これらのメソッドは IPv6 のための自動ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル、静的なインターネット プロトコル (IP)、Point-to-Point Protocol over Ethernet (PPPoE)、ポイントツーポイント トンネリング プロトコル (PPTP)、Layer 2 Tunneling Protocol (L2TP)、ブリッジおよびステートレス アドレス 自動構成 (SLAAC) のどちらである場合もあります。

ルータの権限 WAN 設定を設定することはきちんとネットワーク要求およびセットアップに基づいてインターネット接続を設定して必要です。ユーザ名、パスワード、IP アドレスおよび DNS サーバのようなルータで使用されるべきいくつかの WAN 設定は ISP によってあなたに提供する必要があります。

このシナリオでは、ISP からのセットアップはインターネットに接続するためにルータが DHCP 設定を使用するように要求します。DHCP はサーバがネットワークに接続する時点自動的に各コンピュータかデバイスに IP アドレスを割り当てるようにするネットワークプロトコルです。この接続タイプは管理者が多数のシステムに IP アドレスを変更するか、または割り当てる必要があるセットアップで理想的です。システムの各自を再構成するかわりに、IP アドレスは DHCP サーバによって全部に自動的に割り当てられます。

目標

この技術情報は RV34x ルータの DHCP WAN 設定を行う方法を示すことを向けます。

適当なデバイス

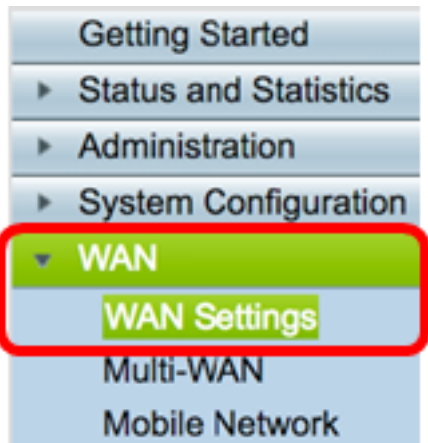
- RV340
- RV340W
- RV345
- RV345P

[Software Version]

- 1.0.01.17

設定 DHCP WAN 設定

ステップ 1. ルータ Web ベース ユーティリティにアクセスし、WAN > WAN 設定をクリックして下さい。



呼び出します。WAN 表で、Add ボタンをクリックして下さい。

WAN Table		
<input type="checkbox"/>	Name	IPv4 Address/Netmask
<input type="checkbox"/>	WAN1	124.6.177.116/29
<input type="checkbox"/>	WAN2	-

Buttons: Add, Edit, Delete

ステップ 3 追加で/現われる WAN サブインターフェイス ウィンドウを、クリックします設定したいと思う WAN インターフェイスを編集して下さい。

Add/Edit WAN Sub-interface

Interface: WAN1 WAN2

Sub-Interface Name: WAN1

注: この例では、WAN1 は選択されます。これがデフォルト設定です。

ステップ 4.提供されるフィールドで VLAN ID を入力して下さい。この例では、1 つは使用されます。

Interface: WAN1 WAN2

Sub-Interface Name: WAN1.1

VLAN ID:

注: サブインターフェイス名前エリアは自動的に WAN および VLAN ID に基づいてアップデートします。この例では、WAN 1 および VLAN 1. を示す WAN1.1 は表示する。

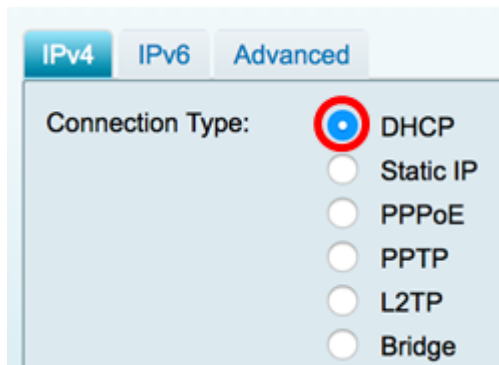
ステップ 5.使用していること接続のタブをクリックして下さい。



注: この例では、IPv4 は選択されます。これがデフォルト設定です。IPv6 を使用している場合、[IPv6](#) にスキップして下さい。

IPv4

ステップ 6. 接続タイプを選択するために DHCP オプション・ ボタンをクリックして下さい。



ステップ 7 DHCP 設定の下で、DNSサーバ ドロップダウン矢印をクリックし、DNSサーバを選択して下さい。

- 使用して下さい DHCP によって提供される DNSサーバ—ルータが DHCPサーバによって提供される DNSサーバ設定を使用するようにします。
- 使用して下さい下記にとして DNS を— ISP によってあなたに提供される特定の DNS アドレスを入力することを許可します。



注: この例では、使用 DHCP は DNSサーバを選択されます提供しました。これがデフォルト設定です。

ステップ 8. 『Apply』 をクリックして下さい。



[IPv6](#)

ステップ 1. IPv6 タブをクリックして下さい。



ステップ 2. 接続タイプを選択するために DHCP オプション・ ボタンをクリックして下さい。

。

IPv4 IPv6 Advanced

Connection Type: SLAAC DHCP Static IP PPPoE

ステップ 3 DHCP 設定の下で、DNSサーバ ドロップダウン矢印をクリックし、DNSサーバを選択して下さい。

- 使用して下さい DHCP によって提供される DNSサーバ—ルータが DHCPサーバによって提供される DNSサーバ設定を使用するようにします。
- 使用して下さい下記にとして DNS を— ISP によってあなたに提供される特定の DNS アドレスを入力することを許可します。

DHCP Settings
DNS Server

Use DHCP Provided DNS Server
✓ Use DNS as Below

注: この例では、下記に選択されるように DNS を使用して下さい。これがデフォルト設定です。

ステップ 4 スタティック DNS 1 フィールドでは、ISP によってあなたに提供される最初の DNSサーバ アドレスを入力して下さい。

DHCP Settings
DNS Server Use DNS as Below

Static DNS 1: 2001:4860:4860::8888

注: この例では、2001:4860:4860::8888 は使用されます。

スタティック DNS 2 フィールドのステップ 5. (オプションの) は、ISP によってあなたに提供される第 2 DNSサーバ アドレスを入力します。

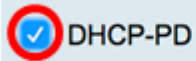
DHCP Settings
DNS Server Use DNS as Below

Static DNS 1: 2001:4860:4860::8888

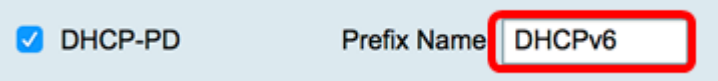
Static DNS 2: 2001:4860:4860::8844

注: この例では、2001:4860:4860::8844 は使用されます。

DHCPv6 プレフィクス 委任を使用している場合ステップ 6. (オプションの) チェック DHCP-PD チェックボックス。



ステップ 7. (オプションの) は提供されるフィールドでプレフィクス名前を入力します。



注: この例では、DHCPv6 は使用されます。

ステップ 8. 『Apply』 をクリックして下さい。



DHCP に今正常に RV34x ルータ WAN 設定を行いました。

表示して下さいこの技術情報に関するビデオを...

[Cisco からの他の Tech Talk を表示するためにここをクリックして下さい](#)